



2023年8月25日  
大学コンソーシアム八王子  
東日本旅客鉄道株式会社  
八王子支社

## 大学コンソーシアム八王子加盟大学との地域活性化イベント開催について ～『Beyond Stations 構想』の更なる推進。信頼される地域社会づくり～

- JR東日本八王子支社は、お客さまや地域とつながり「心豊かな生活」の実現を目指す「Beyond Stations 構想※」の推進に向けて、大学コンソーシアム八王子と連携してイベントを開催します。
- 今年は、関東大震災発生から100年の節目の年に当たることから防災意識を高める地域活性化イベントを八王子駅にて開催します。イベントでは、杏林大学のみなさんによる駅の広い構内での実場面を想定したAED体験と東京家政学院大学のみなさんが製作した災害時用備蓄食品についての展示をご覧ください。
- 『駅』という空間から始まる“つながる”をテーマとした「駅とお客さまがつながる」「学生と地域住民がつながる」新たな価値創造と「地元愛」と「若い力」が溢れる取り組みをぜひお楽しみください。

※Beyond Stations 構想とは…ヒトの生活における「豊かさ」を起点として駅のあり方を変革し、「交通の拠点」という役割を超えて、駅を“つながる”「暮らしのプラットフォーム」へと転換していく構想。八王子駅はモデル駅の1つです。

### 【イベント概要①】 ～救急救命ワークショップ「学生と学ぶ、命のそなえ」～



「あなたはもし人の命に関わる場面に遭遇した際に、自信を持って適切な行動が取れますか？」災害時の人命救助の際には、自分自身の命と大切な人の命を守るため、時にはお客さま自身の努力が必要な場合も想定されます。駅の広い構内で実場面を想定した杏林大学生による実演を行い、地域の皆さま、お客さまにより安心して駅をご利用いただけるような防災イベントを行います。

開催日：2023年9月9日（土）・10日（日）（計2日間）

開催時間：10：30～12：00

13：30～15：00

開催場所：八王子駅 みどりの窓口前

内 容：八王子駅自由通路にてKELC（杏林大学救急救命クラブ）による蘇生訓練人形を使った正しい胸骨圧迫のやり方、AEDの使い方をお客さまに向けに行います。蘇生訓練人形を使用し、胸骨圧迫（心臓マッサージ）を実際に体験できます。

協 力：KELC（杏林大学救急救命クラブ）、東京消防庁八王子消防署



【イベント概要②】 ～災害時用備蓄食品について考えよう「学生と学ぶ、食事のそなえ～」



もしもにそなえ、災害時用備蓄食品の準備は重要です。災害時の食事をすこしでも美味しく豊かにし、命や健康を守る料理方法を紹介します。賞味期限が近づいた備蓄食品を有効活用する（ローリングストック法）ことは食品ロス低減になります。防災対策や環境問題を東京家政学院大学生と一緒に考える展示です。

開催日：2023年9月4日（月）～9月18日（月・祝）

開催時間：9：00～20：00

※初日のみ13：30開始

開催場所：八王子駅 みどりの窓口横「つながルーム」内

内容：東京家政学院大学食物学科による災害時用備蓄食品・料理方法の紹介。

ローリングストック法をテーマとした研究成果の展示。※料理の実演や食品の販売等はございません。

協力：東京家政学院大学食物学科三澤ゼミナール（栄養指導研究室）



【学生が考案した災害時用備蓄食品で作る食事（一例）】



▲災害時用備蓄食品を活用した献立



▲鯖缶の韓国風海苔巻き



出典：農林水産省 Web サイト  
<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/foodstock/chapter02.html>

大学コンソーシアム八王子とは

大学コンソーシアム八王子は、全国でも有数の学園都市である「八王子」の地域特性を活かし2009年の創業以来、大学・市民・経済団体・企業・行政から構成される32の加盟団体が連携・協働し魅力ある学園都市に向けた各種活動を展開している団体です。

これまでの大学コンソーシアム八王子と連携した駅の様子

大学コンソーシアム八王子では、八王子市が持つ多様な魅力を学生の視点で30秒のCM動画を製作する「八王子学生CMコンテスト」を開催しています。今年4月1日（土）～20日（木）期間限定で過去の入賞作品を八王子駅つながルーム内で放映し、年齢問わず駅を行きかう様々な方々にご覧いただきました。



▲つながルームでの学生CM上映ポスター

【その他】

- ※2023年8月25日現在の情報です。
- ※天候や列車の運行状況などにより、各イベントが変更または中止となる場合があります。
- ※掲載している画像・イラストは全てイメージです。